

事業の概況

連結決算における事業の概況

当行グループは、連結子会社6社、持分法適用の非連結子会社2社および持分法適用の関連会社1社からなり、業績は以下のとおりとなりました。

(資産・負債・純資産の状況)

総資産は期中1,712億円減少し10兆6,469億円となり、負債は期中1,660億円減少し10兆790億円となりました。また、純資産は期中51億円減少し5,679億円となりました。

主要勘定については、貸出金は期中1,318億円増加し6兆5,379億円となりました。有価証券は期中426億円減少し2兆2,482億円となりました。預金は期中523億円減少し8兆2,508億円となりました。

(損益の状況)

経常収益は、資金運用収益（貸出金利息等）が増加したことなどから前年同期比44億12百万円増加し1,107億59百万円となりました。経常費用は、その他業務費用（国債等債券売却損等）が減少したことなどから前年同期比81億62百万円減少し785億10百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比125億74百万円増加し322億48百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比80億59百万円増加し229億17百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

	2022年度 中間期	2023年度 中間期	2024年度 中間期	2022年度	2023年度
	2022年9月	2023年9月	2024年9月	2023年3月	2024年3月
連結経常収益	91,507	106,347	110,759	176,589	200,356
連結経常利益	18,200	19,673	32,248	38,316	43,788
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	13,793	14,858	22,917	27,933	31,125
連結(中間)包括利益	△28,560	15,555	7,202	△5,377	73,225
連結純資産額	497,915	522,394	567,915	515,810	573,095
連結総資産額	9,981,040	10,552,363	10,646,941	10,662,300	10,818,218
1株当たり純資産額 (円)	1,211.73	1,316.52	1,475.55	1,268.77	1,460.16
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	33.58	37.14	58.94	68.19	78.43
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
連結総自己資本比率 (%)	12.23	13.43	14.62	13.82	14.86
連結Tier1比率 (%)	11.05	12.37	13.82	12.48	13.79
連結普通株式等Tier1比率 (%)	11.05	12.37	13.30	12.48	13.52
従業員数 (人) [外、平均臨時従業員数] (人)	3,157 [1,346]	3,057 [1,247]	3,014 [1,185]	3,061 [1,323]	2,983 [1,233]

(注)1.連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を適用しております。パーゼルIII基準により自己資本比率を算出し、連結総自己資本比率、連結Tier1比率及び連結普通株式等Tier1比率を記載しております。

なお、2023年3月末より新たな自己資本比率規制（パーゼルIII最終化）を早期適用しております。

2.潜在株式調整後1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

当行における事業の概況

(資産・負債・純資産の状況)

総資産は期中1,663億円減少し10兆5,972億円となり、負債は期中1,600億円減少し10兆913億円となりました。また、純資産は期中62億円減少し5,058億円となりました。

主要勘定については、貸出金は期中1,331億円増加し6兆6,010億円となりました。有価証券は期中425億円減少し2兆2,541億円となりました。預金は期中524億円減少し8兆2,637億円となりました。

(損益の状況)

経常収益は、資金運用収益（貸出金利息等）が増加したことなどから前年同期比34億88百万円増加し933億94百万円となりました。経常費用は、その他業務費用（国債等債券売却損等）が減少したことなどから前年同期比87億32百万円減少し638億17百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比122億21百万円増加し295億76百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比71億88百万円増加し206億87百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

(単位：百万円)

	2022年度 中間期	2023年度 中間期	2024年度 中間期	2022年度	2023年度
	2022年9月	2023年9月	2024年9月	2023年3月	2024年3月
資産・負債及び純資産の状況					
預金残高	7,897,372	8,096,946	8,263,789	8,053,786	8,316,236
貸出金残高	5,861,132	6,244,764	6,601,006	6,049,701	6,467,848
有価証券残高	2,370,044	2,332,776	2,254,180	2,623,820	2,296,691
総資産額	9,953,662	10,518,885	10,597,275	10,633,101	10,763,586
資本金 (発行済株式の総数：千株)	48,652 (425,888)	48,652 (425,888)	48,652 (425,888)	48,652 (425,888)	48,652 (425,888)
純資産額	460,008	478,675	505,896	473,386	512,143
損益の状況					
経常収益	74,164	89,905	93,394	143,243	166,740
経常利益	15,425	17,355	29,576	33,567	39,186
中間（当期）純利益	11,829	13,499	20,687	24,622	28,153
1株当たり情報（単位：円）					
純資産額	1,119.48	1,206.34	1,314.42	1,164.42	1,304.86
中間（当期）純利益	28.80	33.75	53.20	60.11	70.94
潜在株式調整後中間（当期）純利益	—	—	—	—	—
配当額	8.00	10.00	20.00	18.00	22.00
単体総自己資本比率（％）	11.44	12.82	13.89	13.23	14.14
単体Tier1比率（％）	10.34	11.76	13.10	11.88	13.07
単体普通株式等Tier1比率（％）	10.34	11.76	12.57	11.88	12.80
従業員数（人）	2,957	2,844	2,787	2,860	2,767

(注)1.単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を適用しております。パーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出し、単体総自己資本比率、単体Tier1比率及び単体普通株式等Tier1比率を記載しております。

なお、2023年3月末より新たな自己資本比率規制（パーゼルⅢ最終化）を早期適用しております。

2.潜在株式調整後1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。